

生産性向上・ICT活用状況に関するアンケート調査結果(主な調査結果)

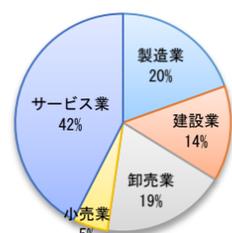
1. 調査概要

- (1) 調査対象: 10,000社
従業員数2名以上、団体、支店、農業、公務等を除く会員企業から抽出
- (2) 回答数: 1,087社(回収率10.9%)
- (3) 調査期間: 2016年12月1日～12月20日
- (4) 主な調査項目:
 - ① 生産性向上の取組状況(売上向上、経営力強化、人材活用等)
 - ② ICT活用状況、IoT・ビッグデータ・AI等のビジネス活用状況と関心度
 - ③ 生産性向上に向けて行政・商工会議所に望むこと 等々

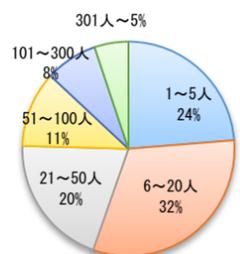
2. 回答企業の属性

・従業員数50人以下の企業が全体の76%、売上高10億円未満の企業が全体の68%

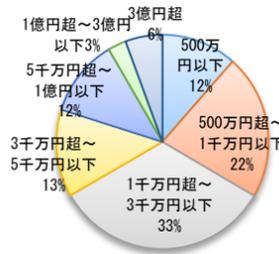
【業種】



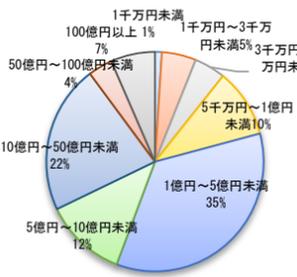
【従業員数】



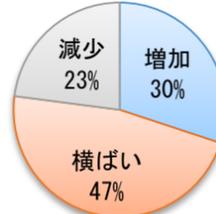
【資本金】



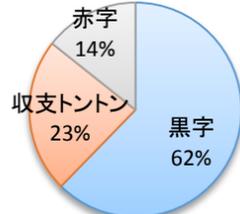
【年間売上高】



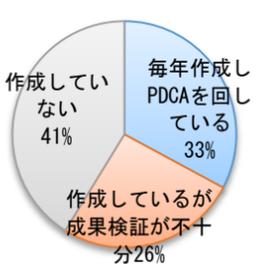
【3年間の売上傾向】



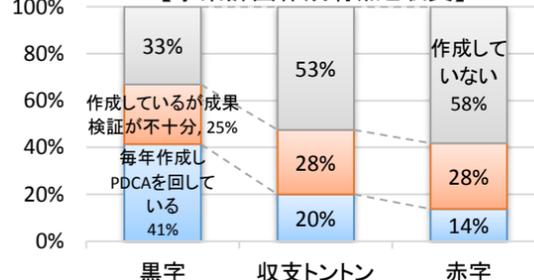
【経常利益】



【事業計画作成有無】

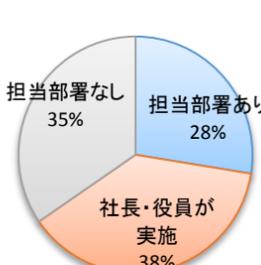


【事業計画作成有無と収支】

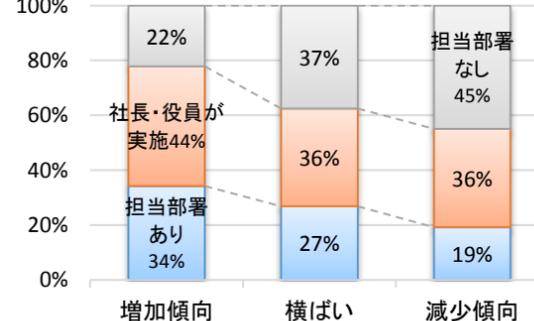


・黒字企業は6割が作成しているが、赤字企業の6割は作成していない

【マーケティング担当の有無】



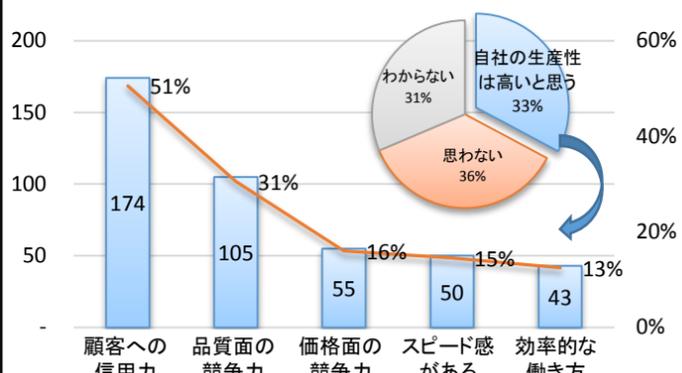
【マーケ担当の有無と売上傾向】



・売上が減少傾向の企業はマーケティング担当が無い企業が多い

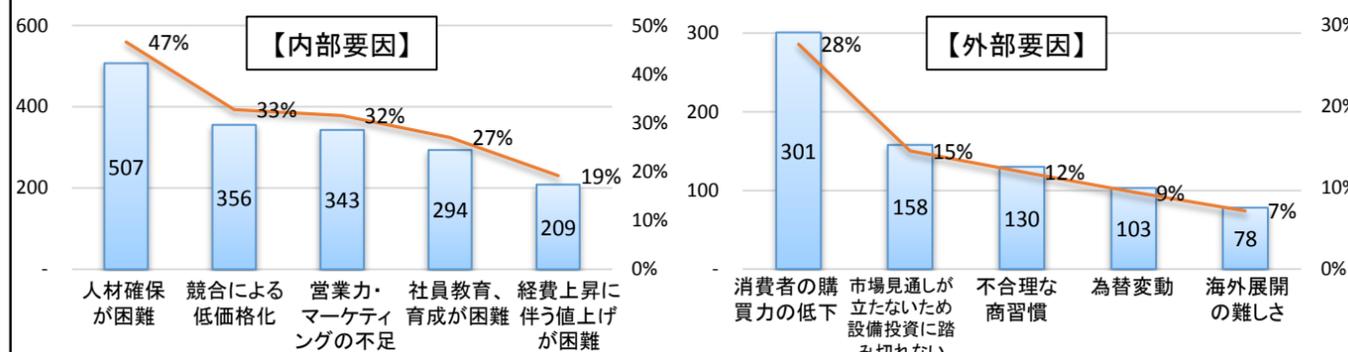
3. 自社の生産性についての認識

自社の生産性が同業他社と比べて高いと思う企業は全体の3割。高い理由として、信用力、競争力を挙げる企業が多い



4. 生産性向上のボトルネック

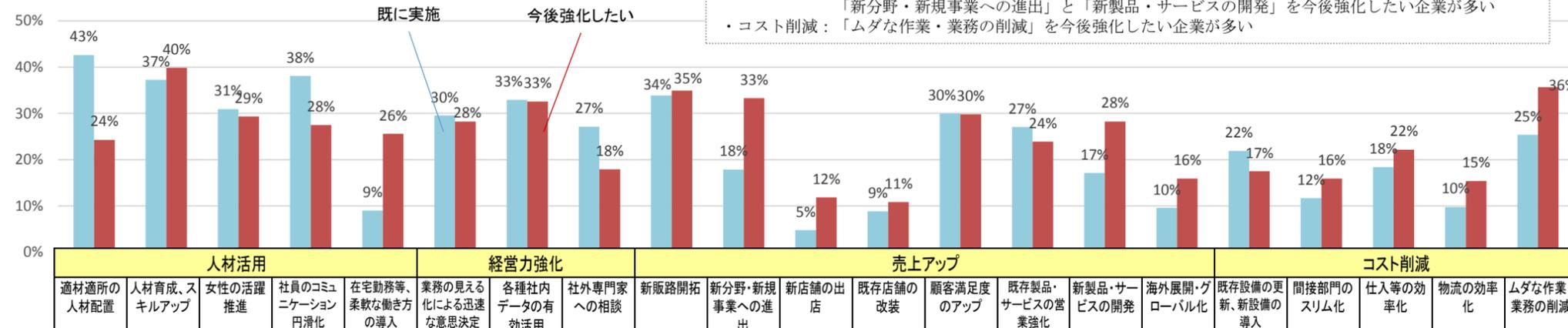
生産性向上のボトルネックについて、【内部要因】と【外部要因】に分けて尋ねた
・内部要因: 人材確保が困難、競争による低価格化、営業力・マーケティングの不足を挙げる企業が多い
・外部要因: 消費者の購買力の低下を挙げる企業が多い



5. 生産性向上のための取り組み

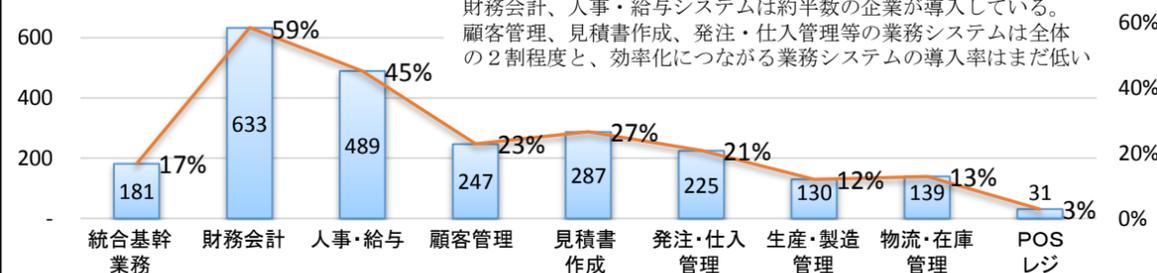
生産性向上のために、“既の実施している取り組み”、“今後強化したい取り組み”を4つのカテゴリで尋ねた

- ・人材活用: 「人材育成、スキルアップ」は、現在も今後も重視している企業が多い。「在宅勤務等、柔軟な働き方の導入」は現在は少ないものの、今後強化したい企業が多い
- ・経営力強化: 「業務の見える化」と「各種社内データの有効活用」は現在も今後も重視している企業が多い
- ・売上アップ: 「新販路開拓」「顧客満足度アップ」は現在も今後も重視している企業が多い。「新分野・新規事業への進出」と「新製品・サービスの開発」を今後強化したい企業が多い
- ・コスト削減: 「ムダな作業・業務の削減」を今後強化したい企業が多い



6. 業務システムの活用状況

財務会計、人事・給与システムは約半数の企業が導入している。顧客管理、見積書作成、発注・仕入管理等の業務システムは全体の2割程度と、効率化につながる業務システムの導入率はまだ低い



	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	不動産業	飲食業	印刷・出版業	ソフトウェア・情報処理業	法人向けサービス業	個人向けサービス業	合計
統合基幹業務システム(ERP)	21%	12%	27%	16%	14%	2%	5%	18%	8%	13%	13%	17%
財務会計システム	58%	56%	66%	49%	66%	48%	62%	65%	56%	65%	42%	59%
人事・給与システム	48%	45%	40%	42%	62%	23%	38%	60%	65%	51%	32%	45%
顧客管理システム(CRM, SFA)	21%	13%	23%	30%	14%	21%	19%	28%	22%	33%	39%	23%
見積書作成システム	25%	46%	20%	30%	7%	12%	10%	35%	31%	28%	26%	27%
発注・仕入管理システム(EDI)	32%	14%	35%	28%	3%	2%	10%	25%	8%	15%	13%	21%
生産・製造管理システム	35%	7%	6%	4%	7%	2%	5%	20%	6%	7%	10%	12%
物流・在庫管理システム	19%	3%	24%	16%	28%	2%	0%	18%	3%	6%	13%	13%
POSレジシステム	0%	1%	2%	23%	0%	4%	24%	0%	0%	1%	6%	3%
社数	212	153	201	57	29	52	21	40	78	110	31	1,082

7. IoT、AI、ロボット等の利用意向

IoT、AI等を既に活用している企業は数%。今後の利用意向がある企業は2割~3割程度。無回答の企業も多く、中小企業にとっては自社への有効性が判断できない状況と思われる

